



二俣川小だより



5月号 ～笑顔いっぱい 友達いっぱい～

横浜市立二俣川小学校 令和5年4月25日

創立150周年

校長 泉 太郎

今年は例年になく早く季節が移り替わっているようで、まだ4月ですが気温が25℃前後になる日があります。子どもたちの中には、すでに半袖のシャツで過ごしている子もいます。私が「寒くないの？」と声をかけると、「大丈夫、寒くない！」と元気に返事を返してくれます。

「6→6→6→9→9→10→12→10→6→10」この数字は、4月7日に新学期がスタートしてからの10日間の子どもたちの欠席者数です。例年この時期は、欠席者数が一年の中でも少ない傾向にあります。それは、新しい学年になり、新しい友達や先生との出会い、新しい学習や楽しみにしている行事に対する期待からではないかと考えます。実際、授業中に校舎内を回ってみると、どの学年も教師の話をしっかり聞き、自分の考えを発表したり、グループでの意見交流をしたり、タブレットで課題に取り組んだり、意欲的に学習に臨んでいる様子が見られます。また、休み時間には校庭や教室で友達と遊んだり、図書館で本を読んだりなど思い思いに楽しそうに過ごしている姿も見られます。特に1年生は、小学校生活がスタートし、初めて取り組むことに興味津々で、毎日楽しそうに活動しています。給食も自分たちで配膳をし、おいしそうに食べています。

↓小学校生活初めての給食。メニューは、ロールパン・牛乳・ハンバーグ・野菜スープ。



全体的には落ち着いた雰囲気の中でスタートできたと感じていますが、間もなく始業式・入学式から1カ月を迎え、子どもたちにも疲れがたまってくる頃だと思われます。4月29日からは大型連休が始まります。今年大型連休は、規制が緩和され、人の出や動きが多くなると報道されています。どのように過ごすか計画されているご家庭もあるでしょう。子どもたちにとっては充実した休日になると同時に、この1ヶ月の疲れた体を休める休日であってほしいとも思います。5月27日には「二小運動会」を実施します。校舎建替え工事が始まるため、校庭を使った運動会は令和8年までは実施できなくなります。すでに運動会に向けて練習が始まっている学年もありますが、運動会の練習にしっかりと取り組み、運動会当日を迎えるためにも、ぜひこの連休を活用し体を休めて、また、新たな気持ちで学校生活を再開させてほしいと思います。



「心優しい二俣川小の子どもたち」～うれしい話を聞きました。～

4月22日、旭区PTA連絡協議会の総会があり、PTA会長の内田様と一緒に出席してきました。その折、さちが丘小学校のPTA本部役員の方が、「二俣川小学校の子どもたちが登校するときに、1年生に対して、高学年の子どもが優しく声をかけ、登校を見守っている。とても素敵ですね。」と話をしてくれました。とてもうれしく、そして温かい気持ちになりました。毎週金曜日は、子どもたちの登校の様子を見たり、登校の見守りをしている地域の方にあいさつをしたりするために学校周辺を歩いています。すれ違う子どもたちは、元気に挨拶をしてくれ、とても気持ちがいいです。そして、やはり高学年の子が、交差点ではしっかりと1年生を見守り声をかけたり、手をつないだり、横に寄り添って歩いたりして登校する姿が見られます。心優しい子どもたち、二俣川小学校の自慢です。これからも保護者の皆様、地域の皆様ともに、心優しい子どもたちを育てていきたいと思っています。